

計画素案に対する主な修正点

No.	修正箇所	修正内容	修正事由
1	P8 1我が国の文化芸術を取り巻く動向 28行目	(修正前) ～関係者の連携協力、国・地方自治体による環境整備～  【修正後】 ～関係者が連携協力するとともに、国・地方自治体はその環境整備～	パブリック・コメントを踏まえた修正
2	P11 2本市における文化芸術の現状と課題 2行目	(修正前) さいたま市は、平成13年(2001年)に誕生し、平成17年(2005年)には岩槻市と合併したことにより、今や人口125万余を抱える～  【修正後】 さいたま市は、平成13年(2001年)に浦和市・大宮市・与野市が合併して誕生しました。平成17年(2005年)には岩槻市と合併したことにより、今や人口125万人余を擁する～	パブリック・コメントを踏まえた修正
3	P11 2本市における文化芸術の現状と課題 16行目	(修正前) ～これらの結果を踏まえ、以下に示す4つの視点から～  【修正後】 ～これらの結果を踏まえ、以下に示す(1)～(4)の4つの視点から	パブリック・コメントを踏まえた修正
4	P12 (2)文化芸術を取り巻く環境 3行目	(修正前) 本市には、20を超える博物館・美術館(公立私立を含む)、59の公民館、19のコミュニティセンター、24の図書館に加え、文化センターや市民会館、プラザイースト、プラザウエスト、プラザノース等、多くの文化芸術活動を行う場となる施設がありますが、～  【修正後】 本市には、文化センター、市民会館、プラザなどの施設や59の公民館、19のコミュニティセンター、24の図書館に加え、市内各地に博物館、美術館等が整備されており、また、県立の美術館や民間の文化芸術関連施設など、多くの文化芸術活動を行う場となる施設はありますが、～	パブリック・コメントを踏まえた修正
5	P12 (2)文化芸術を取り巻く環境 P32、33 施策7文化芸術活動の場となる施設の充実	市民会館、プラザ、伝統文化施設に用語解説を追加	パブリック・コメントを踏まえた修正

No.	修正箇所	修正内容	修正事由
6	P13 (3)本市の文化芸術資源 5行目	(修正前) ～見沼田圃・見沼代用水に象徴される自然、～  【修正後】 ～見沼田圃の緑や荒川・元荒川の水辺に象徴される自然、～	パブリック・コメントを踏まえた修正
7	P17～18 2基本施策の展開 ■基本施策の展開	(修正前) 事業展開  【修正後】 施策展開	庁内検討を踏まえた修正
8	P24 ○魅力ある文化芸術の鑑賞機会の提供 2行目	(修正前) 本市は、うらわ美術館、大宮盆栽美術館、漫画会館などの施設を整備しており、各施設の特徴を生かした企画展示を行い、～  【修正後】 うらわ美術館、文化センター、プラザなどにおいて、施設の特徴を活かした各種事業を展開し、～ <取組例> ・日本フィルハーモニー交響楽団等と共催で行う「名曲コンサート」の開催(削除) ・美術館等の特性を活かした展示事業の実施 ・文化施設における質の高い鑑賞事業の実施(追記)	庁内検討を踏まえた修正
9	P25 ○発表機会の充実 2行目	(修正前) ～身近な施設を活用し、～  【修正後】 ～多様な施設を活用し、～	庁内検討を踏まえた修正
10	P26 ○大宮盆栽美術館を拠点とした盆栽文化の振興 8行目	(修正前) (仮称)国際大宮盆栽アカデミー  【修正後】 (仮称)盆栽アカデミー	庁内検討を踏まえた修正
11	P26 ○盆栽文化と触れあえる機会の拡充 5行目	(修正前) 世界盆栽大会の開催  【修正後】 世界盆栽大会の開催支援	庁内検討を踏まえた修正

No.	修正箇所	修正内容	修正事由
12	P26 ○「大宮盆栽」のブランド化と盆栽に関わる産業の振興 1、3行目 P17～18 具体的な取組	(修正前) ○「大宮盆栽」のブランド化と関連産業の振興 ～また、大宮の盆栽に関する伝統的な～  【修正後】 ○「大宮盆栽」のブランド化と盆栽に関わる産業の振興 ～また、大宮の盆栽の伝統的な～	庁内検討を踏まえた修正
13	P28 ○人形に関わる産業の振興 1、3、4行目 P17～18 具体的な取組	(修正前) ○人形関連産業の振興 ～観光資源としての活用を検討します。～支援を行うことで、人形関連産業の活性化を～  【修正後】 ○人形に関わる産業の振興 ～観光資源としての活用を図ります。～支援を行うことで、人形に関わる産業の活性化を	庁内検討を踏まえた修正
14	P28 5-4鉄道文化の振興 1～4行目	(修正前) 明治16年(1883年)の高崎線開通に伴い浦和駅が開業、明治18年(1885年)には日本初の幹線鉄道の分岐点となる大宮駅が開業、明治27年(1894年)には大宮工場(現:大宮総合車両センター)の開業と同時に日本三大操車場の1つ「大宮操車場」が整備され、～  【修正後】 明治16年(1883年)の上野-熊谷間の鉄道開通に伴い浦和駅が開業、明治18年(1885年)には大宮駅が開業、明治27年(1894年)には日本鉄道汽車課大宮工場(現:JR東日本大宮総合車両センター)の開業、昭和2年(1927年)には現さいたま新都心の地に日本三大操車場の1つ「大宮操車場」が整備され、～	パブリック・コメントを踏まえた修正
15	P29 ○文化芸術資源を活かした事業の推進 1、2、7行目	(修正前) ○各区の個性を活かした文化芸術関連事業の推進 各区において、区民との協働を図りながら、地域の歴史や個性ある文化芸術資源を活かしたさまざまな事業を企画・実施し、広く発信します。  【修正後】 ○文化芸術資源を活かした事業の推進 本市の歴史や暮らしの中で培われてきた文化芸術資源を活かした様々な事業を企画・実施し、広く発信します。 <取組例> ・本市にゆかりのある現代短歌関連事業の実施(追記)	庁内検討を踏まえた修正

No.	修正箇所	修正内容	修正事由
16	P29 ○文化財等の保存・継承 1、4、8行目 P17～18 具体的な取組	(修正前) ○文化財の保存・継承 ～その保存・継承を行うとともに、広く市民等に公開します。 <取組例> ・見沼通船堀閘門開閉実演の開催  【修正後】 ○文化財等の保存・継承 ～その保存・継承とともに、市の変遷を示す資料などの収集・整理・記録に取り組みます。 <取組例> ・市史編さん事業の推進(追記)	庁内検討を踏まえた修正
17	P31 6-2文化芸術によるまちづくり 2行目	(修正前) ～見沼田圃に代表されるような豊かな自然に恵まれている～  【修正後】 ～見沼田圃の緑や荒川・元荒川の水辺に象徴されるような豊かな自然に恵まれている～	パブリック・コメントを踏まえた修正
18	P32施策7文化芸術活動の場となる 施設の充実 8行目	(修正前) ～文化芸術活動に関するニーズに的確に対応し、～  【修正後】 ～文化芸術活動に関するニーズを捉え、的確に対応し、～	パブリック・コメントを踏まえた修正
19	P33 拠点施設を中心とする文化施設間の 連携 4、6、8行目	(修正前) ～市民等の文化芸術活動を支えている市民会館やプラザイースト、プラザウエスト、プラザノース、伝統文化施設である氷川の杜文化館、恭慶館を文化芸術都市創造に向けた主要施設として位置づけ、拠点施設や主要施設を中心とした有機的な連携を図ります。 <取組例> ・拠点機能を中心とする施設連携のあり方の検討  【修正後】 ～市民等の文化芸術活動を支えている市民会館やプラザ、 <u>伝統文化の普及及び伝承を図ることを目的とする伝統文化施設</u> を文化芸術都市創造に向けた主要施設として位置づけ、拠点施設や主要施設を中心とした文化施設の有機的な連携を図ります。 <取組例> ・拠点施設や主要施設を中心とする施設連携のあり方の検討	パブリック・コメントを踏まえた修正
20	P41 (2)市民・関係団体等との連携 2行目	(修正前) ～市民や文化芸術団体（NPOなど）の～  【修正後】 ～市民、文化芸術団体(NPO等)、芸術家等の～	庁内検討を踏まえた修正